LSM リニアストップモーション 取扱説明書

■使用例・使用方法

- レバーをクランプ位置まで倒すことで、リニアレールを直接クランプします。

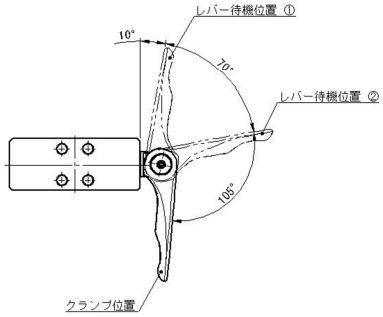


図１

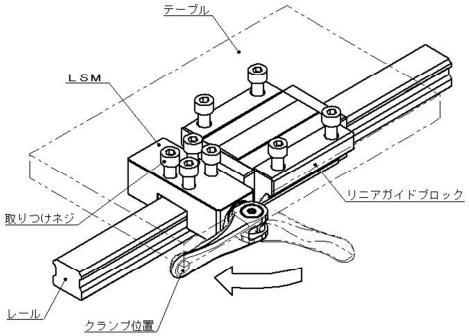
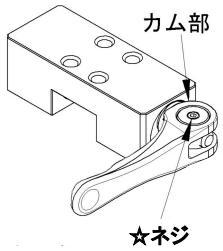


図２

■注意事項

- クランプ操作は、レバーをクランプ位置まで倒してください。途中で操作を止めた状態では本来のクランプ力を発揮できません。（使用例・使用方法の項、図1・図2を参照）
- 油等で、レールと本品の間の摩擦係数が著しく低いときは、保持力が低下することがあります。
- 大きな衝撃荷重が作用すると、衝撃力によりスリップすることがあります。
- 定期的に、レバーのカム部にグリースを塗布する事をおすすめします。（右図参照）
- 製品の分解・改造を、しないでください。

⚠ 右図に示すネジは、絶対に緩めないでください。（クランプ出来なくなる恐れがあります）



■取りつけ方法

1. リニアストップモーションを、アンクランプ状態(※1)でリニアレールに取りつけます。
2. 使用するテーブルなどに、リニアストップモーションを仮締めしてください。
3. リニアストップモーションで、リニアレールを軽くクランプします。（図3参照）
4. リニアストップモーションとリニアレールのすきまを、調整してください。（図4参照）
5. リニアレールを軽くクランプした状態で、取りつけネジを本締めし、しっかりと取りつけてください。
6. リニアストップモーションをアンクランプ状態（※1）にし、リニアレールに干渉がないか確認してください。

※1：レバー待機位置①又は②の状態 。（使用例・使用方法の項、図1を参照）

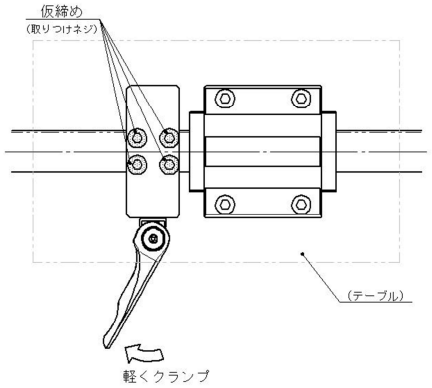


図３

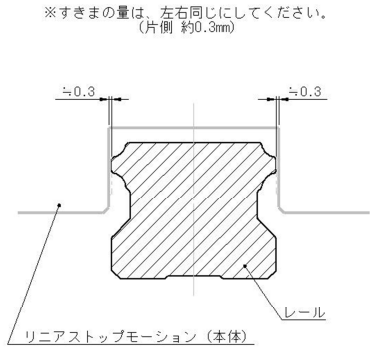


図４

■レバーの向きの変更方法 （図5、6参照）

1. レバーの根元近くにあるセットネジを、緩めます。（半回転くらい緩めれば OK）
2. 次に、本体底面のレバーに近い側にあるセットネジも緩めます。レバーの向きを自由に動かせる様になるまで緩めてください。
3. レバーの向きを変更します。レバーの向きは90°ピッチで設定できます。
4. レバーの向きを変更できましたら、本体底面のレバーに近い側にあるセットネジを締め込みます。最後まで締め込んだ後、1/4回転だけ戻してください。
5. 次に、レバー根元近くにあるセットネジを締付けてください。

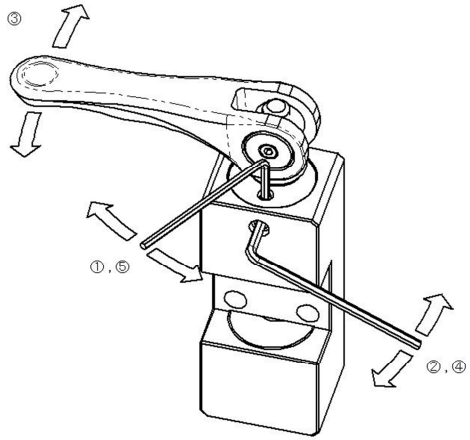


図５

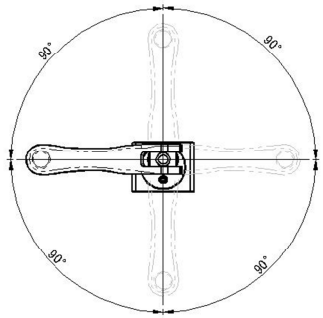


図６

Value Creator
株式会社 イマオ コーポレーション
【お問い合わせ】
https://www.imao.co.jp/contact.html